ヒュゥゥゥゥゥゥ。。。。
ドッ!
ッシュ!
バシッ
はっ!
はぁっ!
ババババババ
バッ
えいっ!
よし!終わり!
!!

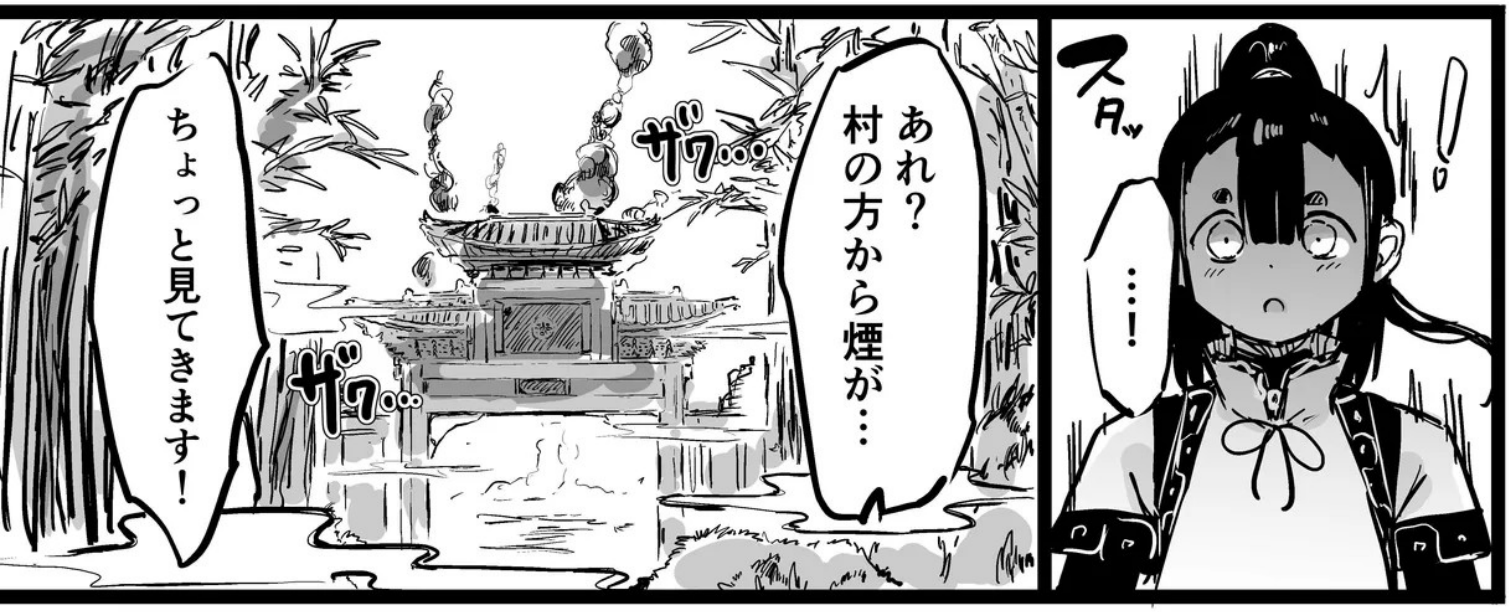
良い動きになってきたな鳴
この調子ならすぐ一人前になれそうだ
ハァ…
ハァ…
ありがとうございます
玲兄様！兄様のおかげです！
玲
術師
鳴の兄
鳴
術師
玲の弟
もうすぐ暗くなるし早く帰ろうか
母上様が心配しているだろう
はい！
ザァァァ…

今日の夕飯はなんでしょうかね

シュッ

シュッ

あぁ、なんだろうな楽しみだな！



お、鬼…！？
そ、それにあれは
父上ではないか…！！

ぺっ♡

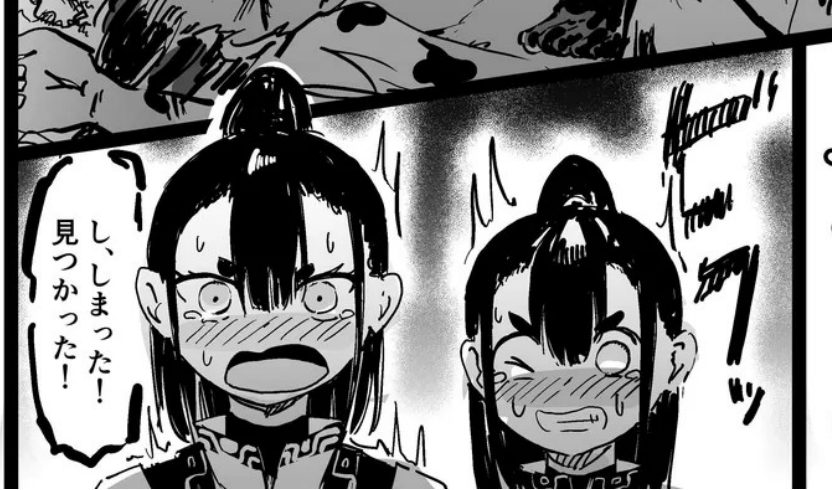
ベチッ♡

ふむ、優秀な術師の村と
聞いていたがこの程度…♥
オスもメスも雑魚ばかりはないか♥
まったく、情けないのぉ♥

村の人達も大勢…！！

グリッ♡

グリーッ♡



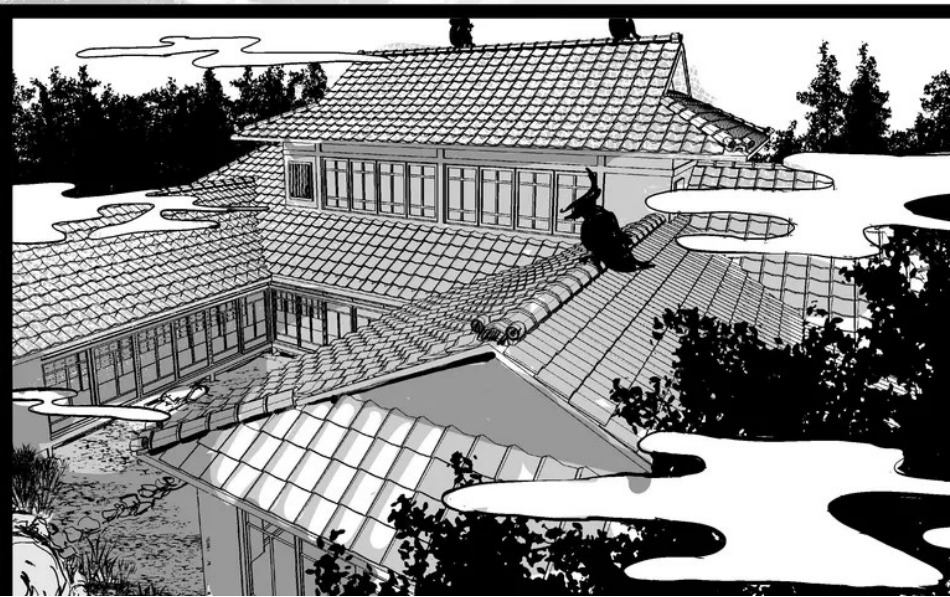
わっ…
わあああああああ!!
お、鬼め…!
む、村の人達を返せ!
や…!やめろ鳴!
殺されるだけだ!
え、えいっ!
母上様はどうしたっ!
バシッ
ドガッ
くそっ!仕方ない!
このっ!
ほーう、
オスの兄弟か
つっっっ
この!
な、なんだこいつ!?
全然効かないぞ?!
中々可愛いではないか
妾の好みじゃ
ふむ♥
下らん村であったが
今日はこれを収穫に
帰るとするか
く、くそっ…!!
離せっ!
うるさいのぉ

大人しくせんか

っ…!!

あ…
い、意識が…

くるっ…



んっ…
もぞ…
れ、玲兄様…
う…ううん…
どこだここ…？
ボクなにしてたっけ…？
うぅ…うん…
確か修行から
村に帰って…
はっ!!
そ、そうだ…！
村が鬼に襲われてて
それで…
おぉ、二匹とも目が
覚めたようじゃの♥
スッ
あっ…あああ…！！
お、鬼っ！！
ボ、ボクらを食べる気かっ…！？
こ…この化け物めっ…！
ボクの家族や村の人達を返せっ…！
ふふ、何をバカな事を♥

妾は鬼姫♥
お前たちは子鬼に
するために連れてきたのじゃ♥
食用ではないから安心せよ♥
ニコッ♥
妾の事は「ママ」と呼び甘えて良いのじゃぞ？♥
今日からこの鬼の村で幸せに暮らすのじゃ♥
お、鬼の村だとっ…!?
だっ！だれがお前の子なんかに…！
そ…それにボクらの母上はどうしたっ!?

な…なんだこれ…??♥
す…すっごい安心する…♥

スーー…♥

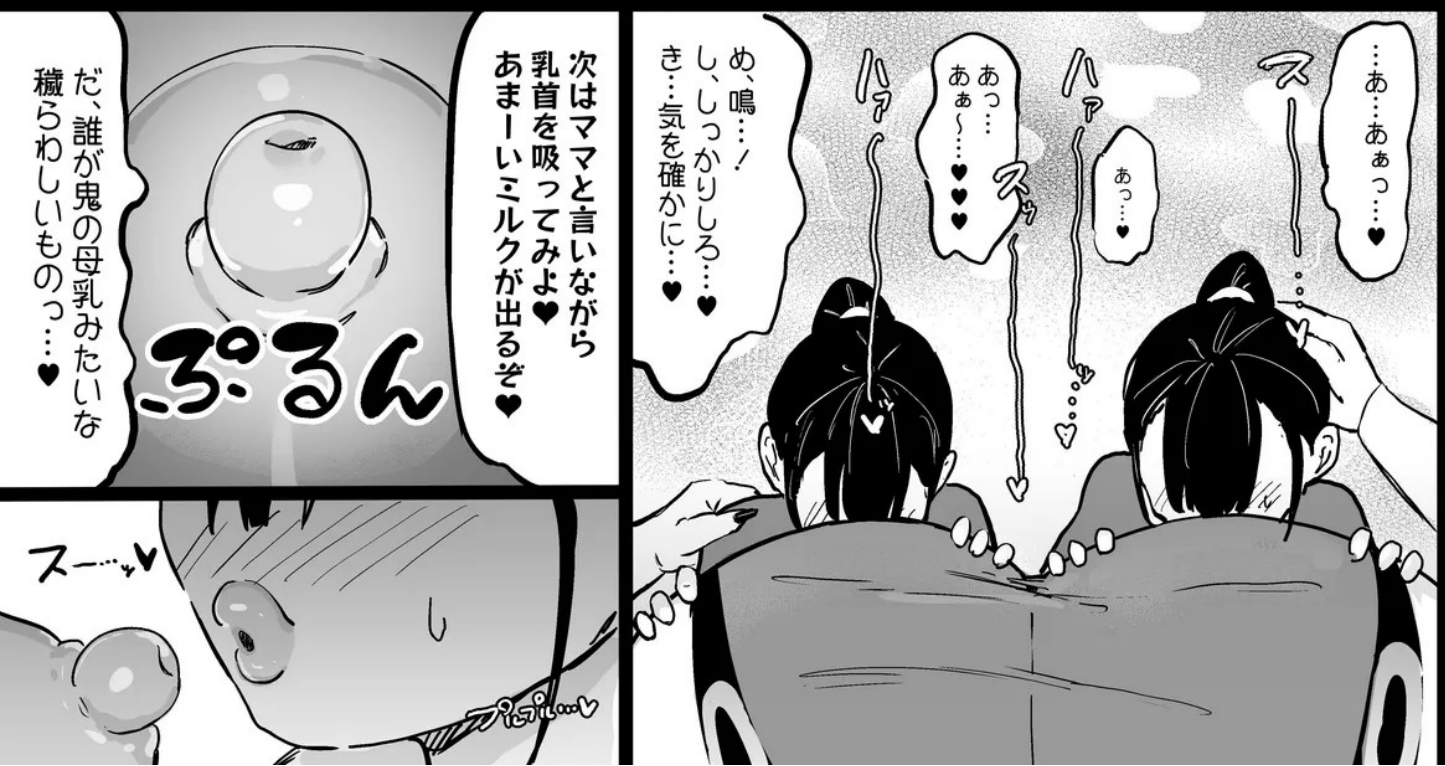
ハァーー…♥

どうじゃ♥
前の母親との思い出など
軽く上書きされてしまうであろう♥

人間の貧相な乳では
このような心地よさは
得られんからのぉ…♥

鬼の美しく豊満な身体は
オスにとって極楽も同然…♥
すぐ人間のメスなど
豚にしか見えんようになる♥

こ…こいつ…
母上をバカにして…♥



ちゅ〜〜〜

く、くそっ…♥
ぜ、絶対こいつの思い通りになんかならないぞ!!
ちゅ〜〜♥
ママッ♥
ママァ〜んっ…♥
ビキッ♥
ビキビキビキッ♥

んっ…♥んぉんんっ…♥
ん〜っ♥んんっ…♥♥♥
ちゅっ♥
ちゅ♥
ちゅ♥
ちゅっ♥
うむ♥悪くないぞ♥

ペロペロ…♥
そうそう♥ペロペロと丁寧に舐めるのじゃ♥
プチュッ…♥
プチュッ…♥
やはり風呂はオスに奉仕させるのが最高じゃのぉ〜♥

鬼の角の味はどうじゃ？♥
オスを発情させる毒が滲み出ておるから
頭がぼーっとして気持ち良いであろう？♥

んっ…♥
んんっ…♥

ちゅ…♥
ちゅ…♥
ちゅ…♥
ちゅ…♥
ちゅ…♥

コリ…♥
コリ…♥

んん～～～っ♥♥♥

コリ…♥
コリ…♥

な…なんだこれは…♥
舐めれば舐めるほど
ドキドキしてくるっ…♥

あっ…あっ…
あああああっ…♥♥
ビクビクビク…♥

ぴゅー♥

ビクッ♥

ふむ、興奮のあまり
ぴゅーしおったか♥

では軽く味見してやろう♥

ビグビグ

ちゅっ♥

んおおっ…！？♥

え？♥
ビクッ
ぢゅっ
ぢゅ〜〜っ
ビクッ
え？♥
え？♥
な、なぁにこりぇ〜〜〜〜っ？？？♥♥♥
びゅっ
びゅ
びゅ〜〜っ
きっ…きもぢいいいいいいいっ…♥
し、舌にボクが全部包まれてるみたいだっ…♥
ぢゅ〜
ふぅむ…♥
きゅぽんっ
やはり割と良い品種のようじゃな妾好みの味をしておる♥

えっ…？♥えっ…？♥
なにこれ…？♥
おや？♥
初物じゃったようじゃな♥
今のは"ぴゅー"といってな♥
オスが生きる悦びそのものじゃ♥
ドローッ
これからじっくり
教え込んでやるから
楽しみにしておくんじゃぞ♥
は…は～い…♥
マ、ママっ…ボ、ボクも～！♥
今のしてっ♥してーっ♥
おーおー♥
鳴は甘えん坊じゃの～♥
よしよし♥
ほぉ～♥
玲より立派な
デカちんぽじゃのぉ♥
あっ♥あああ～～っ♥
あぁ～っ…♥
こ、これ気持ち良いぃ～っ…♥
ぢゅ～～～
ぢゅ
ぢゅ

はぁ～ はぁ～

次は玉袋とちんぽで妾の肌を洗うのじゃ♥

アルアルレッ♥

あ～っ…♥♥

ママッ♥ ママァ…♥

妾への奉仕として肌のすみずみまでこすり洗え♥ 気持ちよくても勝手にぴゅーしてはいかんぞ？♥

ぬるぬるぬるぬる～

こら玲♥もっと強くこすらんか♥ 玉が潰れかけるくらいがちょうどいいのじゃ♥

ぴーんぴ♥

あぁあああ～～～っ♥

ぐに～～っ♥

あっ♥あっ♥

ああああ～～～っ♥

はぁっ…♥
はぁっ…♥
ちゅ
ママ♥
ママッ…♥
ちゅっ♥
これこれ♥
何を二匹とも勝手に
乳にむしゃぶりついておるのじゃ♥
腰もヘコヘコさせおって♥
ちゅ♥
ちゅ♥
ヘコ♥ ヘコ…♥
ヘコ♥
ヘコッ…♥
今は太ももを
洗わせてるだけであろう？♥
ヘコー♥
ヘコ〜♥
ぢゅ
ぢゅっ♥
んーっ♥♥♥
びゅっ♥
おーおー♥二匹とも
ぴゅーしおったか♥
悪い子じゃのぉ〜♥
んんんっ♥♥♥
びゅっ♥

ス…
指先は丁寧に一本一本丁寧にしゃぶるのじゃ♥
爪の中まで綺麗にせんといかんぞ♥
ス…
ぱくっ
ずむっ
な、なんだこれっ…!?お、美味しすぎるっ…♥
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ♥
ぢゅぢゅ♥
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ

最後は股ぐらのご奉仕じゃ♥
鳴は妾の秘部を舐り
奥の奥まで綺麗にせよ♥

むわっ♪

は、はい…♥

玲は尻穴じゃ♥
妾が満足するまで尻穴のヒダ
一枚一枚丁寧に舐るのじゃぞ♥

むわぁ〜〜♪

…っ!?♥

パッ♪

な…なんでボクが鬼の尻の穴なんか…!!♥
べ、別に前の穴を舐めたかったわけじゃないけど…♥

ムワ〜〜〜

ビュビュビュ
ビュビュビュ
ビュビュビュ

…？？♥

な、なにこれっ！？♥♥
しゅごいっ…♥

しゅごいっ♥♥♥

…！？♥

んっ？？♥

んんんっ！？？？♥

ガクッ♥

ガクー♥

ビュ

ブシッ♥ブシッ♥

ふふ♥刺激が強すぎたかのぉ…♥
二匹ともぴゅーが止まらんようじゃな♥

ガクッ♥

ガクガクガクガク♥

ブビィ

ブビィ♥ブビィ♥

鬼の股ぐらはフェロモンが溢れ出る場所♥
若いオスにとっては失神モノじゃろう♥

鳴は陰毛も一本一本
丁寧にしゃぶるのじゃ♥
妾の秘部を守る神聖な毛じゃ♥
抜けたものは口で受け止め
一本残さず食べよ♥

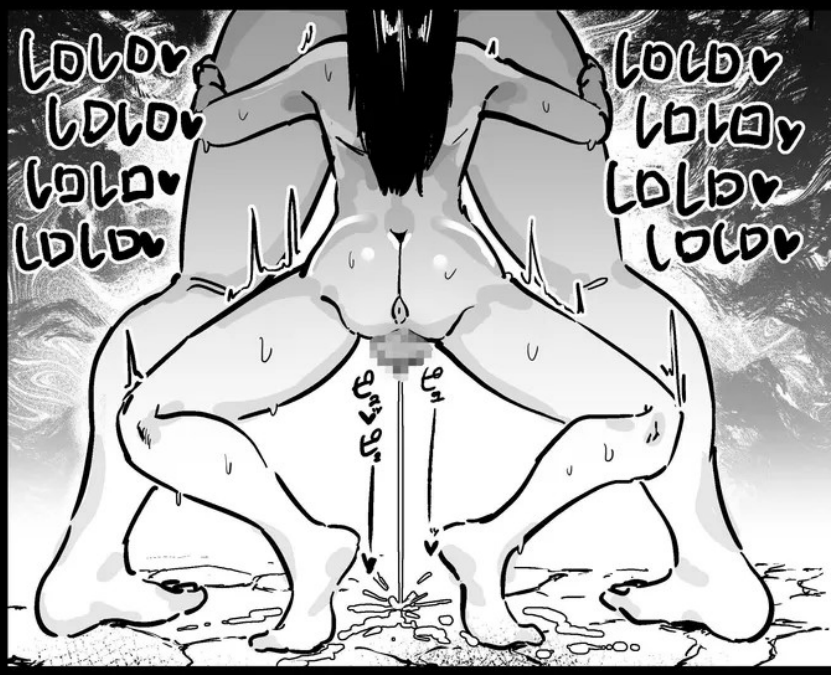
ぼ——っ♥

はぁ～い…♥

玲は尻穴のヒダ一枚一枚を丁寧に舐るのじゃ♥
ボギュッ♥
!!?♥
上手にできれば尻舐め係にしてやっても良いぞ♥
ん～っ♥♥♥
!!?♥
な、なにこれなにこれなにこれえええええっ♥
こんなに惹かれる匂いがあっていいのかっ…??♥舌が止まらないっ…♥♥♥ここから一歩も動けないっ…♥
レロレロレロレロ
ムワッ♥
ムワッ♥
レロレロレロレロ♥
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅっ♥
ふむ♥やはり玲はソッチの気があるようじゃな♥
乳よりも熱く吸い付きおってこのド変態が♥尻穴などまともなオスが舐めるわけなかろうて♥

ふっ♥ふひっ…♥

ふぅぅぅんっ♥♥♥



よしよし♥

二匹ともここでの暮らしに馴れたようじゃな♥

はぁーい♥ママ♥

はい…ママ…♥

うむ♥二匹とも素直でいい子じゃ♥

くそっ…♥

ちょ…ちょっと仲良くしちゃったけどボクはまだコイツを許してなんか居ないからなっ…コイツはボクらの村を襲った悪い鬼だ…！♥

鬼なんてちょっと見た目が良くていい匂いで気持ち良くしてくれるだけじゃないかっ…♥♥♥

ビクッ♥

ぐぐーっ♥

ところで今日はお前たちに話があっての♥

お前たち…術師の家柄であれば
蠱毒というのを知っておるじゃろう？♥

…うん

そう、毒虫に殺し合いをさせる儀式じゃ♥
お前たちにはそれに近い事をしてもらう♥

えっ!?そ、それって…
ボクらで殺し合いするって事…？？

そ、そんな…酷いよママッ…

ふふ、安心せよ♥

なで…♥

可愛いお前たちに
そのような事はさせん♥

お前たちも知っての通り
鬼は魅力的で優秀な種族じゃが
鬼として産まれるのは
メスだけでの…♥

むにっ♥

むに♥

子作りにはオスが必要じゃが
劣った種など相応しくないじゃろう？♥
そこで正しく繁殖するために
やっておる事があるのじゃ♥

それは品種の良い優秀な人間を何匹か捕らえてきて競わせて勝ち残った優秀なオスの子種を鬼がその蜜壺であたたか～く迎え入れるというもの♥

そうする事で我ら鬼は支配者として繁栄してきたのじゃ♥

じゃ、じゃあ…

そう♥

お前たち二匹で争って先に一人前の子鬼になれた方の子種を妾が迎え入れてやるという事じゃ♥

ぎゅっ…♥

なで…♥

劣った卑しい種族でありながら妾の秘部の奥の奥までちんぽをねじ込み子種を命果てるまで注ぎ込む…♥

まさに至上の悦びであろう？♥

な、なにこれっ…？？？

モゾ…♥

モゾ…♥

モゾ…♥

モゾ…♥

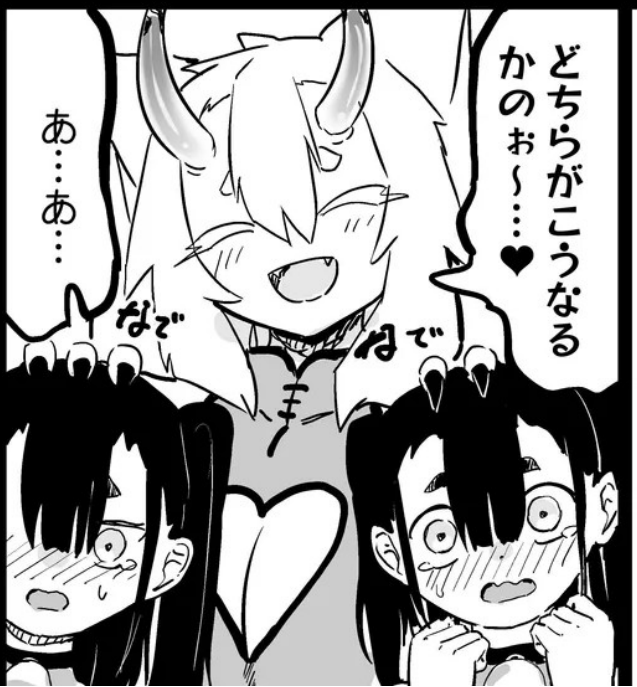
モゾ…♥

モゾ…♥

これらは幸運にも種馬候補として
召し上げられたにもかかわらず
一人前の子鬼になる事ができず
ちんぽだけの醜い生物…
ちんぽ虫になった腑抜けどもじゃ♥

みなお前たちように良い血筋で
可愛らしい容姿をしておったが
今ではこのありさまよ♥

人にも戻れず子鬼にもなれず
永遠にちんぽだけの身体を
モゾモゾと動かし快楽を貪る
最低の生き物になったのじゃ♥



こ…こんなの…♥
ビュッビュル
ビュッ
ムク…♡
ひどすぎる…♥
はぁ…はぁ…♥
ムクッ♡
ムクムクムクッ…♡
ぎゅ
はぁっ…♥
はぁ…♥
では本番までの間、お前たちにはちんぽ比べの鍛錬を続けてもらう♥
ビュッ
はいっ♥
は…はい…♥
もちろん練習でも勝者には褒美
敗者には罰を与えるからの♥
日々命がけで励むのじゃ♥
ではそうじゃのぉ…
今日は軽く手鳴らしとして…

よし！
尻穴を犯しあうのじゃ！

えっ!?

簡単じゃよ♥
力づくで相手をねじ伏せ
そのちんぽを尻の穴にねじ込み
吐精させるだけじゃ♥

ちんぽが勃たんのであれば
妾が薬をくれてやる♥

くにっ♥

ほれ、
はじめよ♥

!?!!!?!?!?!?!?!?♥

こ、これ爪の毒っ…??♥
おちんちんがおかしいっ…♥

ジュッ♥

ジュワ〜〜〜…♥

膨れ上がって千切れそうだ…♥♥♥

れっ…♥
玲兄様っ…！♥

め、鳴ッ!?♥

大人しくお尻を出して下さいっ…♥
ママにはボクが種付けしますっ…♥

ブッ ブッ

ブブッ

ちょ…ちょっと鳴…??♥
やめ…♥

このっ♥この♥
素直に負けて下さいっ♥

ブッ

ギュッ

こ…こんなに
力強かったっけ…??♥

ブッ

ブッ

ギリッ…♥

このっ♥このっ♥

グッ

グッ

グッ…♥

だ…ダメだ…♥
ここで負けたら…♥
いつかちんぽ虫に…♥

んおおおおおおっ!?♥

っ……!?♥♥♥

えっ……!?♥
な、なにこれっ……♥

ぷびっ♥

ぷぴゃっ♥

ぴゅー止まんないっ!?♥

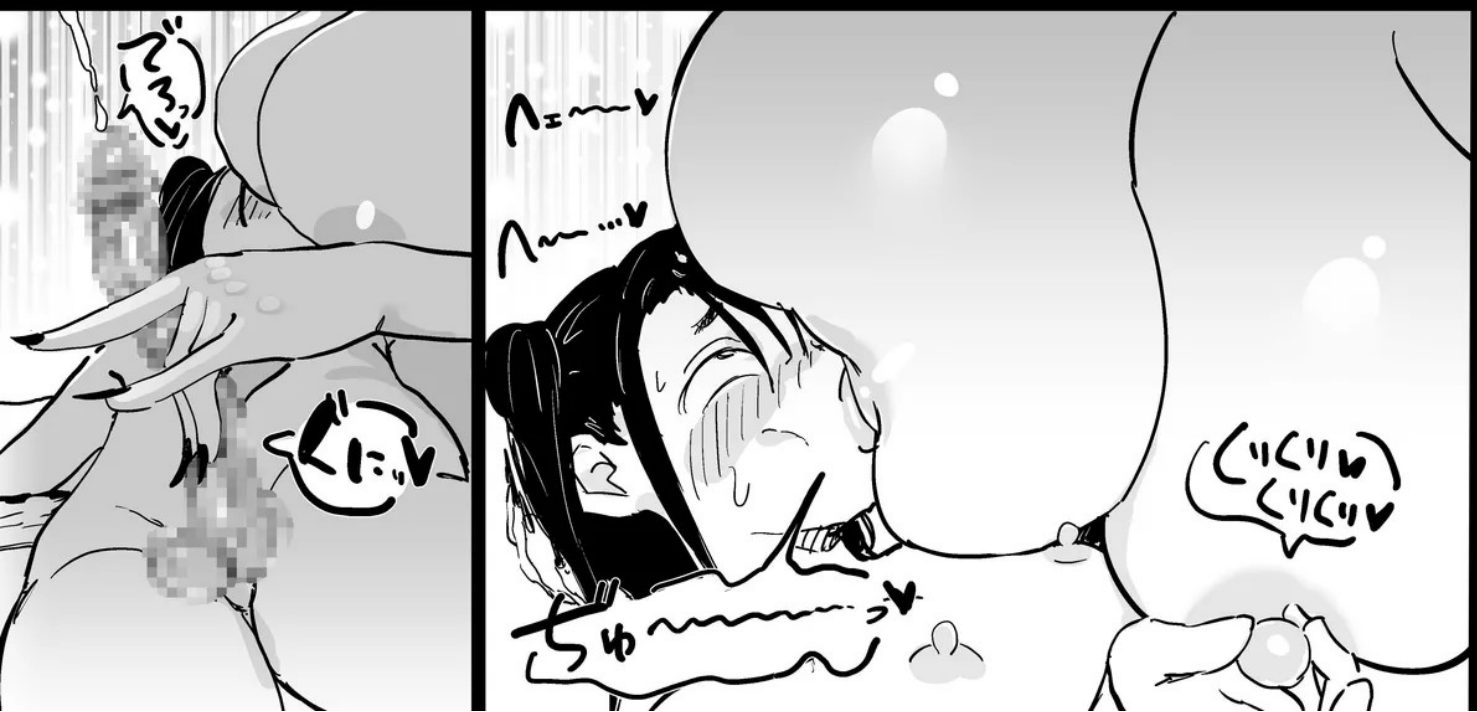
びゅるっ♥

びゅる〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ♥

どうじゃ鳴♥
勝利の味は格別であろう？♥
実の兄を敷物にしながら
快楽を貪る気分はどうじゃ？♥

しゃいこぉお〜〜っ♥♥♥

うむうむ♥
素直で良い子じゃの♥



あーっ…♥
そ、そこ…♥
しゅき〜っ…♥
ほら♥ もっと甘えるのじゃ♥ ママの事が大好きじゃろ？♥
あっ…♥
はぁ〜いっ…♥
んイグっ♥♥♥
あっ…♥
ママッ♥ ママッ♥
あっ…♥
いく〜〜〜っ♥♥♥ イグイグイグ〜〜〜っ♥♥♥
かわいいのぉ〜♥ 妾の子に相応しいのは鳴だけかもしれんの♥ もう一匹の出来損ないは捨ててしまおうかの♥
うんママっ♥ ボクもそう思う〜♥
…おや？

どうして一人で勝手に
床にブチまけておるのじゃ？
この出来損ないは～？♥

ビクッ

グリッ♥

ビク…♥

グリグリ♥

ビクビク…♥

ビュッ

ビュッ

ママのおっぱいぎんもぢ
いいいいい～～んっ♥♥♥

どうじゃ、玲♥
ちんぽ虫になればも～っと惨めに
イけるかもしれんぞぉ？♥

ベチャッ

ゾクゾク♥

あ…ああああ…♥

ゾクッ…♥

ゾクゾクゾク…♥

ん～っ…♥♥♥
ちゅっ♥
ちゅ～～♥
ママぁ～…♥
玲もずいぶん懐いて来たのぉ～♥

それとも捨てられると思って必死になっておるのか？♥
ちゅっ
ちゅっ♥
…っ♥
そ…そんな事…♥だ、だれが鬼なんかに…♥
ほれ♥前の貧相な母親と妾、どっちのおっぱいが好きじゃ？♥
ちゅ～～～～♥
ちゅ♥
ここには妾とお前しかおらん♥素直になるのじゃ♥

ママのおっぱいがしゅき～♥
むぎゅっ♥
スー♥
ハー♥
ほぉ～♥正直じゃのぉ～♥いい子いい子じゃ♥

玲も立派な子鬼になれそうじゃの～♥
ちゅ♥
くそっ…♥だ…誰がお、鬼なんかにっ…♥
ちゅ♥
ママ～♥ただいま～♥
あ…鳴…？？♥
えっ…？？

おぉ～♥鳴♥
お前はもうすっかり子鬼になったのぉ♥

えへへ…♥
ボク、ママのためにりっぱな子鬼になるね♥

いい子じゃのぉ～♥

そ…それ…角…？？

おや、気づいておらんかったのか♥
毎日毎日鬼のミルクを飲み
身体になにも起きないわけなかろう？♥

忠誠心が強ければ強いほど精力は強まり
身体は子鬼のソレへと変わっていけるのじゃ♥

鳴は玲よりも妾の事が大好きじゃからのぉ♥

ポンポン♥

すぐに眷属として
目覚めたようじゃ♥

め…鳴…
本当に子鬼に…

チョ～～～～～♥

ほらほら！♥イケイケこの粗チン～♥

ビクッ…♥

ビクッ…♥

あっ…あっ…♥め、めいっ…♥

も、もう無理だからっ…♥降参♥降参っ…♥

だめだめ♥まだ終わらないよ♥

今日はまだ空打ちさせてないもん♥

ほら、弱点いじめてあげるからイきなよ♥いつものアホ面晒して金玉空っぽにしろっ♥

そ、そこダメッ…♥あっ…あああっ…♥

おひんっ♥♥♥

ビクッ♥

感・心・感・心♥

二匹ともちゃんと毎日稽古しておるようじゃな♥

では今日のちんぽ比べは種付け勝負じゃ♥
このメス豚の中に多く射精できた方の勝ちじゃぞ♥

フ…♥

フ…♥

玲、先にこの豚を犯してみよ♥

えっ…？？

こ…これって…母上様…？

ゾッ…

い、いや…違うよな…母上様がこんな姿になるはずないじゃないか…

どうした、はやくせよ♥

は…はい…♥
い、いれますね…♥

こ…これが種付け…♥

ちまっ♥

ぬぷっ♥

あっ♥

ゼクッ♥

な…なにこれ…♥
すっごい気持ちいいっ…♥

おっ♥
ピュッ
ふむ…早い上に量も残念じゃのぉ…♥
トロ…♥
では鳴♥ 次はお前の番じゃ♥
はーい♥
えっ…？？♥
な、なにこのちんちん…♥ トゲトゲですっごい形…♥
ギンッ
チブル
ボクのと全然違う…♥
おぉ～♥ 立派なちんぽになったのぉ～♥ 流石子鬼じゃ♥
えへへ♥ じゃ、この穴貰うね♥
よっ…と♥

ふんふんふ～んっ♥
ヘコヘコ♥
ヘコヘコ♥
ヘコヘコ♥
ヘコヘコ♥
んぉぉぉぉぉぉぉぉ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ブッ♥
ブッ♥
おっ!?♥おっ!?♥
あ♥粗チンの精液もう全部掻き出しちゃった♥
んぉっ!?♥おっ!?♥
す、すごい…♥
ヘっ♥ヘっ♥ヘっ♥
女の人って こんな豚みたいな声出すんだ…♥
ブシー♥
ブシッ♥
おっ♥出る♥

んぉぉぉぉぉぉぉぉぉぉぉぉ
ブビュッ
ふぅ〜っ♥スッキリ♥
ギチッ
ギュッ
ギュッ
ビュッ
おっ？♥
おっ！？♥
おおおおっ！？！？♥
勝負アリ♥♥
言うまでもなく鳴の勝ちじゃ♥
ブビッ ビュッ
ブピュ〜〜〜ッ

んっ！んんんんんーっ♥
むにぃ～～～～～
むにぃ♥むぅ～～っ♥
しゅきっ♥しゅきいいい～っ♥

んっほぉおおお～～～♥
しゅまたいぃぃ～～んっ♥
ヘコヘコヘコヘコ♥
ヘコヘコヘコヘコ♥
ぬぷっ！
ぬぷ～～っ!!
ママのおまた♥ふとももも♥
きんもぢいぃぃぃ～～～っ♥♥♥

んほっ♥
んっほぉおおお～～～んっ♥
グリッ♥
グリュ♥
グリ～～～～ッ!!
どうじゃ？♥
敗者を踏みつけにして
快楽を貪る気分は♥

しゃいこぉおおお～～～っっ♥♥♥
ぶっ!!♥
ぶっ!!♥
ぶっ!!♥
ぎんもぢぃいいいい～～～っ♥♥♥
なんで鳴ばっかりっ…♥
くそっ…♥
イラッ
くそっ…♥
イライライライラ…

んっ♥ママ♥
イク♥イクイク♥イっちゃう♥
ハコ♥ハコ♥
ハコハコ♥
ハコハコ♥
あ〜っ♥
イィイイ〜〜〜っ♥♥♥
グッ♥グッ♥
ブシー…♥

良いぞ♥部屋中にブチ撒けるが良い♥
ブッ
ブッ
しゅしゅ
しゅしゅ
玲を踏みつけにしながら気持ちよく果てるのじゃ♥
ぐぐ
つぶーッ

あぁ〜っ♥
イクイクイクイクイク…!!♥
イラ イラ イライラ イラ
イラ イラ
イライライライライライライラ
グニッ
グニッ

イッグウウーーーッ♥

ビグンッ

ブシ

ブチャッ

ビグッ♥

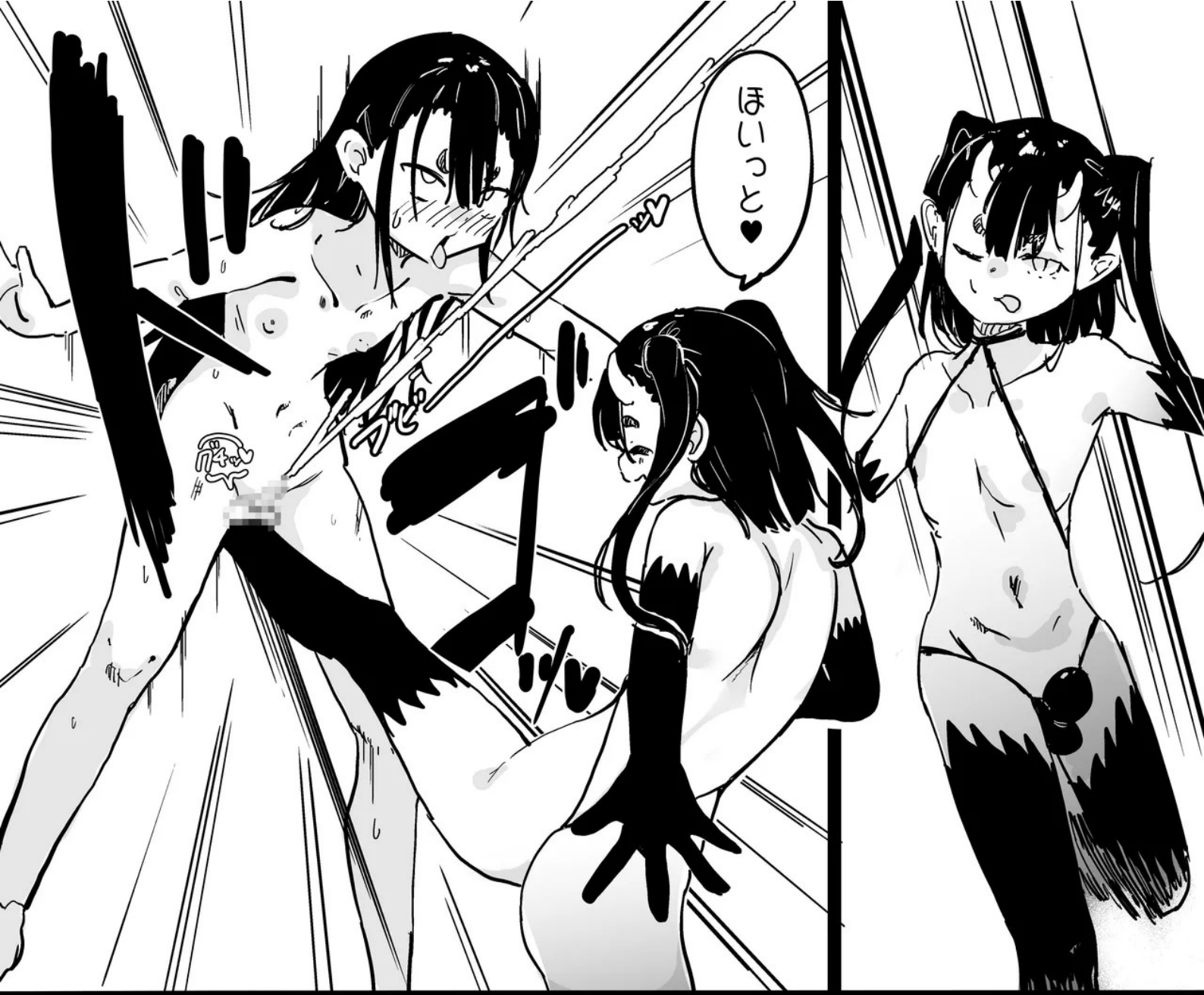
ふふ♥二匹揃って吐き出しおって♥

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ほいっと♥



ボクの勝ち♥
ボクの勝ち♥
ボクの勝ち♥
コイツ
ほんっと弱いなぁ～♥
ペッ
ギュッ♥
どぴゅ
ぴゅっ♥
グニ～♥
ゴリ♥

感心感心♥
二匹ともしっかり修行したようじゃな♥
ではいよいよ勝敗を決める時じゃ♥

もじ…

ルールは簡単♥どんな手を使ってでも
相手を先に"ぴゅー"にさせた方が勝ち♥

ビクッ♥!!

パシッ♥

勝者には妾との子作りの権利を
敗者にはちんぽ虫となる罰を与えよう♥

ではじめよ♥

はーいっ♥

パシッ♥

おすわりっ♥

んほぉっ♥

ビュッ

ビュッ

しっしっしっ！♥

へっへっ♥

おや、おやおやおやおやおやおやぁ～♥

ちっちっ♥ちっちっ♥

どういう事じゃこれは？♥

妾は戦えと言ったはずなのに玲はまるで鳴の飼い犬ではないか♥

敵の命令に従うとはどういうつもりじゃ？♥

よし♥ゴミ箱に出せ♥

ガクガク♥

ガクガク♥

ちっちっ♥ちっちっ♥

へっ♥へっ♥

へっ♥へっ♥

へっ♥へ

ほっ♥ほっ♥んほっ♥ほっ♥

ぴゅー

ぴゅっ♥ぴゅっ♥

はい、出た♥ほんっと早漏だね～♥♥

ぴゅるる♥

ほっ♥

ほんっ♥

ビュッ♥

ビュッ♥

ビュッ♥

ビュッ♥

べちゃ♥

べちゃ～♥

もっと真ん中狙えよ♥こぼれてんじゃん♥

下手くそ～♥

ビュッ♥

ドッロォ～～～～～～♥

ほれ、降参しろ♥

ぐっ

ぐっ♥

降参♥こうさぁぁ～んっ♥

ぺっ♥

ぺっ♥

あぁ～んっ♥

ふん…♥ま、勝負は決まっておるが最後まで見届けてみるか♥

じゃあ次は～♥

ちんぽ虫になりたいですって言え♥

・・・!!

ピクッ…♥

そ、それは…♥

ビクッ♥

それだけは…♥♥♥

ほら、言いなよ♥言いたんでしょ？♥

こういうの好きなんでしょ？♥♥♥

クソヤバ性癖とっくにバレバレだよ…？♥♥♥

ヘ・ン・タ・イ・マ・ゾ♥♥♥

あ、あああああああああっ♥♥♥

ちっ…ちんぽ虫になりたいですっ…！♥

ゾクッ♥

ゾクゾクゾクゾクゾクッ♥

にへっ♥

ちんぽ虫っ♥
ちんぽ虫になりたいですっ♥

だめ！♥もっと！♥
ちゃんとお願いしろ～？♥

あっ♥あっ♥
あああああ～～～っ♥♥♥

ゾクゾクゾクッ♥

へっ♥

へっ♥

へ――♥

ちんぽ虫ぃぃぃ♥
ちんぽ虫にならせて下さいいいいっ♥

ぬにっ♥

よっと♥
もっと惨めに♥

じぶるぶる

うっわ♥超ボクの尻穴舐めてる～♥
ま、そんなにオネダリするなら
お前の負けに
してあげるよ～♥♥♥
ぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅ
ぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅ
うむ♥では勝負アリじゃ♥
勝者である鳴には
妾との子作りの権利を♥
敗者である玲はちんぽ虫として
一生悶える罰を与える♥
やった～♥
ボクの勝ち～♥
ぺろぺろぺろぺろ♥
ビク♥
ビュル
ビュル
ビュッ
ビクビクビクビクビク♥
えっ…えっ…？？♥

し、しまった…!!!♥
訓練で鳴に仕込まれ続けたから
ついやっちゃった…♥
ご、ごめんなさいっ…♥
や、やっぱり…♥
い、いやだ…♥
あんな惨めなモノに…♥
ガタガタ…♥
ちんぽ虫なんかに
なりたくないっ…♥♥♥
ビュッ
ほ～れ♥お待ちかねのお薬じゃ♥
トロッ…♥
ビクッ
ビクビクッ
ビクッ♥
あっ…♥
ま、まってくだ…♥
ドクッ!
っ…!?

んおっ!?

グッ

ビ

ビグ♥

ビク

ビク

な、なにごりぇ♥♥♥
ぎっもぢぃいいいいいい…♥♥

んおっ!?

んっおおおおおおおおおおおっ!?!?♥♥

ビクッ

んおおおおおー!?

か…身体が…♥♥♥
溶けるっ…♥

ガクッ♥

ドロッ

ドロ♥

ドロ♥

ビュッ

ビュッ

ガコ♥

あ…あああああああっ~…♥

あっ♥あっ♥あっ♥あっ♥
ビュッ♥
ビュッ♥
あぁ
ビュッ♥
あぁ
ビュッ♥
はぁ
ぁぁ〜ん♥
ビュッ♥
ビュッ♥
ビュッ♥

んっ…

あっ…♥あれ…？♥
動けないっ…♥

な、何も見えない…♥

ぼ、ボクの身体どうなってるのっ…？？♥♥
ボク死んじゃったの？？？♥♥♥

ママ…♥
ママッ…♥

ママっ…♥

な、なにも見えないし聞こえないっ…♥
か、身体は動くけどもうっ…♥♥

ね、ねぇっ♥♥
ママ…♥
ママッ♥

む、目覚めたようじゃな♥

ママッ…!?♥
どこにいるのママッ♥♥
ママッ…♥

ふふ、ちんぽ以外に何一つ無い
ちんぽ虫にできる事などあるわけなかろう♥
お前の声が聞こえるのももう妄だけじゃ♥

そ、そんなっ…♥

しょうがないのぉ
自分の姿が見えるようにしてやろう♥

ほれ♥

パー

な…なにこりぇぇぇぇぇっっっ!?!?!?!♥♥♥

ほっ…ほんとにちんぽ虫になっちゃったのっっっ!?♥♥♥

こっこりぇがボクッ!?♥

こう…♥

こんな惨めな肉の塊がボクッ!?!?!?♥♥♥

ほぉ～❤粗チンの癖に良いサイズの虫になったのぉ～❤

ちんぽ虫は魂の形そのもの…❤スケベであればあるほどスケベな形になるのじゃ❤

お前の魂は醜くグロテスクな形をしたドスケベちんぽ虫だったという事じゃな❤

人間の時よりでっかいじゃん❤良かったね～粗チン❤

ね、それよりママ❤こんな粗チンの事よりボクと…❤

すりすりすりすり♡

むにっ♡

おお、そうじゃったな❤こんなにギンギンにさせおって❤

もちろんお前には種付けご褒美じゃ❤

ビチィ♡

あ…ああ…❤❤❤

やったぁあああっ❤❤❤

くるのじゃ♥
種付けを許可する♥

ぱっ

はぁっ…♥
はぁあああっ～～～…♥
やったぁあああ～～～っ♥♥♥

くぱぁ

むっわぁ～～…♥

種付け種付け種付け種付け種付け種付け種付け種付けっ…♥
絶対孕ませるぞ～～～～っ♥♥♥

はっ♥はっ♥はっ♥はっ♥
はっ♥へっ♥ふっ♥
ほっ♥

ふんっ
ふんっ

ボクのちんちん
ギンッギンだぁ～～っ♥♥♥

ぬっ…ぬぷんっ♥

んほぉおおおおおおっ!?♥

…っ!?!?!?♥

ビクッビクッ

ビクビクッ♥

あっ…♥あっ…♥
あああああああっ…♥♥♥

きっもちひぃいいいい〜〜〜

はらませるっ♥
はらませるはらませるはらませるっ♥
絶対種付けするんおおおおおっ♥♥♥

ハコハコハコハコ
ハコハコハコハコ

もぞ…♡
もぞ…♡

うむうむ♥
鬼の蜜壺はオスの命を
搾り取る至上の極楽…♥
存分に味わいその精を
貢ぎ果てるが良い…♥

ぼ…ボクも…
きっ…気持ちよくしてっ…♥

もぞ…♡
もぞぞぞ…♡

ん？そこのちんぽ虫が
何やら叫んでいるようじゃ♥
どうじゃ？少しは構ってやっては♥

も～、うざいなぁ～♥

ふんっ♡
ふんっ♡

ボクがママに
種付けしてるんだぞっ♥♥♥
指くわえて見とけよ♥♥

これで気持ち良くなっとけ♥

グチャ
ブビュッ

！？！？！？！？！？♥

ほぉ～♥
踏み潰されて精を吐き出すとは♥
もう心までちんぽ虫
そのものに成り果てたようじゃの♥

グリ
グル
ビュ～～～♡
ブビッブビッ♡

ほんと気持ち悪ーい♥

ほれ♥回復♥
ピーンッ♥
おほー!?♥
次は妾も踏みにじってやる♥
このドスケベが♥
グチャ
んおっ!?♥
ドンッ♥
ガッ♥
ボクも潰す~♥
グニッ♥
んおっ!?♥
んお!?♥
んおおおおっ!?!?♥
んおおんおんおんおんっ!?!?♥
ビュル~♥
え~?♥
なんで興奮してるの~?♥
キモすぎ~♥
てかまた潰れたし♥
何度でも回復してやる♥
好きなだけ潰れよ♥
グリグリ♥
ピコ♥
グチャ~♥
イグ!
んおおっ♥
ブピ♥

きっ…♥
ぎもぢよじゅぎりゅっ…♥♥♥
にゃにこりぇ～～っ…♥
ス…♥
身体ごと踏み潰されるのんぎもぢぃぃぃぃぃぃ～っ…♥♥♥
ブビー♥
てぇ…天国っ…？？？♥♥♥
ここが天国っ…？？♥
ガッ♥
ぢッ♥
グッ♥
回復…おやっ？♥

おやおやぁ～ん？♥
もう回復しても元には戻らんようじゃのぉ～？♥
タマも竿も歪な形にネジ曲がって悶えておるわ♥
ボテ…♥
お前の魂はそのようなおぞましい形をしておったのじゃなぁ…♥
子種もバカみたいに漏らしおって♥

妾の中でちんぽがはち切れんばかりに膨れ上がっておるぞ？♥
玲をすり潰して興奮したのか？♥

ビキッ…♥

ビキビキ…♥

うん…♥これやっぱぁ…♥
ちょ～ぎもぢぃい～んっ…♥
ねぇママ…？♥もっとこいつ潰そ♥
ボク酷いのだいしゅきっ♥

ほぉ～♥
お前は心まで立派な子鬼になれたのぉ～♥
じゃがそろそろ限界じゃろ？♥
そのちんぽ虫を踏みにじりながら
妾の中にお前の精を吐き出すのじゃ♥
ぐにぃ♥
むぎゅ
おっほぉお～～んっ♥♥♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ♥
ぷにぷに
ぷにぷに
ぷにぷに
ぷにぷに
ぷにっ♥
あっ♥あっ♥あぁ～♥
あ～っ♥♥♥
あぁ～んっ♥
鬼まんこヤバっ…♥
トケりゅ～っ…♥

おっ♥
フリ♥
んほおおおおっ♥
フリフリ♥
このぷりっぷり最高〜っ…♥
ちゅレ
ちゅレ
ちゅっちゅちゅっちゅしてくる〜っ♥
ちゅっレ
ちゅ〜〜っレ
お、もうイキそうじゃな♥
ほっ♥
ほっ♥
う、うんっ…♥
へこっ♥
へこっ♥
あぁああああああああ〜〜っ…♥♥♥

あぁ～～～ぉぉ～～～ぉぉ～～～♥
ぜゅ～～～

えいっ♥えいっ♥
ボクのキンタマがんばれ～っ♥♥♥
ビクッ…♥
ビクッ…♥
ビュッ～♥
ビュッ～♥
ヘェ～～～～～…♥
ヘェ～～～～ッ…♥
あぁ～…♥
ぎんもぢいいい～～～っ…♥♥♥
ぶるぶる♥
ぶるぶる♥
雑魚ちんぽ見下しながらする
種付けしゃいこ～～～っ…♥
LOLOLOLO
LOLOLOLOL♥
ビュ～～～～～♥
ビュ♥ビュ～～～ッ…♥
ボクが勝ったんだ♥
ボクが勝ったんだ～っ♥♥♥
…っ!?♥
ビュッ♥

んおおおおお～～～～～っ…!!!!!?♥♥♥♥
ゲュッルゲュッルルルルルッ
ギュッルギュッ♥
な…なにこれっ…???♥
射精終われないっ…???♥
んー?♥
鬼の蜜壺で一度精を放てば
あとは極楽といったであろう?♥
中途半端な種で孕んでは
鬼の価値が落ちるからのぉ…♥
鬼に種付けをするオスは
玉のすべてを費やして種を
献上するのが決まりなのじゃ♥
えっ…♥
ほ、ほんとにイクなんて
聞いてないっ…♥
ちゅづルちゅづルちゅづルルルルッ
ひ、酷いよママっ…♥
!?♥
!?♥

なに♥鬼と人間の価値の違いを考えれば取るに足らぬやっす～い犠牲じゃ♥

ビキッ♥

うあ…♥

ふぁ…♥

あっ…♥

ああああああっ…♥

キンタマ潰れてるっ♥♥♥

吸い付くされでりゅっ♥♥

ビキ♥

で、でも…なんだこれっ…♥

てっ…天国…？？？♥

キンタマ吸い尽くされてりゅっ♥♥♥

ボクの種吸われてるっ♥♥♥

ちゅ

ちゅぢ～～っ♥

ぢゅ～～

ビクッ…♥

れも全部どーでも良くなっちゃう

くらい気持ちいいっ…♥♥♥

ぢゅ～

ぢゅ

ビクッ～～～～♥

鬼姫様の蜜壺おまんこ

きもひいい～…っ…♥♥♥

ビクッ!!!♥

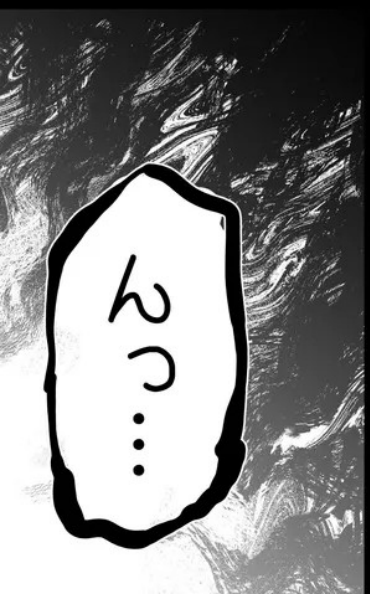
へっ♥ へっ…♥
へえええええっ…♥
ふむ♥全てを受け入れたようじゃな♥
言葉も失って恍惚とした表情…♥
脳汁が止まらず幸せしかなかろうて♥
しかし妾はもう飽きたのぉ♥
そろそろ終わらせるとするか♥
ズン
ブジュー
ブビュ〜〜
ビュ〜〜
ビュ〜〜
へ…♥
へぇえええええっ…♥

んおっーーーーー♥
へっ♥へっ♥
へえええええっーーー♥
ズシッ…♥
ビクッ
ビクッ
へっ♥
へえええっ～♥♥♥
潰れる～～っ♥♥♥
んあぁあ～んっ…♥♥♥
ビュビュビュ
最後は妾の乳で
極楽に堕としてやろう♥
ガバッ
むに～

んぉ〜〜♥
ぉ♥ぉ♥ぉ〜っ♥
びゅっ♥びゅ〜っ♥
びゅ〜〜♥
ぉぉんっ〜〜♥ んぉぉっ♥
ぉ〜〜っ♥ぉっ♥ぉぉ〜〜ぉぉ
フゥ〜〜〜

ボッ
ボッ
ボボボボッ
ビッ
ビッ
ビ

ん～ん…♥♥♥♥
ふぅ…♥
良い顔じゃのぉ～…♥♥
んぉっ♪
ぉ～～…♪
ぉぐっ…♪
ぷくっ…♪
ピンッ♪



あ、あれ…

ボク…なにしてたっけ…

むくっ…

なんかすっごく気持ち良い夢を見てた気がするんだけど…

そ、そうだ…確か玲兄様と修行してその帰りに…

アレ…玲兄様は…？？

ガラッ…♥

ふむ…♥ 運良く生き残ったか♥

…!!!

…あっ

へたっ…

あああああ…

おまえの種、しっかり受け取ったようじゃぞ♥
妾の身体に力が満ちておるわ♥

あぁぁぁ…♥

ガタガタガタガタ

ガタガタガタガタ

あぁぁぁぁぁっ…♥

ぼ、ボク なんてこと…♥♥♥

ハッ…♥

ハッ…♥

ガタガタ…♥

おやおや♥ 毒が抜けてしもうたか♥ 全て思い出したようじゃの♥

あっ…♥ あああああああああっ…♥

よかったのぉ♥ お前の事も思い出したようじゃぞ?♥

ズシッ…♥

フッ♥

フッ♥

フーッ♥

んぶひいいんっ♥

…!?そ、それ… は、ははは…母上様…!?

うむ、この家畜は
お前たちの母親だったメスじゃ♥
優秀な家柄の術師であったのか
しばらく小生意気にしておったが

今はこうして身分の違いを弁え
家畜として妾に尽くしておる♥
お前たちのちんぽ比べにも
役立ったしのぉ…♥

むっ♥

くいっ♥

おぉ～♥
可哀想にのぉ～♥

涙がとまらんか♥
じゃがもう一つ
忘れ物があるのではないか♥

…えっ!?♥

ビクッ

な、なにっこれっ!?♥
お尻になにか…♥

何が入ってるか考えてみよ～?♥

あっ♥あっ♥
あああああああっ…♥♥♥

そうじゃ！♥
なんとお前の尻穴にはさきほど
お前が踏みにじって壊した
ちんぽ虫をねじ込んであるのじゃ！♥
歪な形に仕上がっておるから
少し動くだけでキくであろう？♥
もぞ…♥
もぞ…♥
もぞ…♥
お前の作品じゃあ～♥
じっくり味わうのじゃぞ♥
あっ♥あっ♥
あああああああっ…そんな…♥
玲兄様…♥

でもダメじゃ♥

グリ♥

あ～んっ…♥
ママ…ママぁ…♥

ペロペロ♥

なんでぇっ…♥

ペロペロ♥

妾は人間が歪んでいく様を楽しみたいのじゃ♥
正気のままでないと苦しむ顔が見れんであろう？♥

ハァ…♥

ハァ…♥

トロー♥

子鬼とちんぽ虫は鬼の眷属…♥
妾のながーい寿命が尽きるまでその姿のままよ♥
お前たちの役目はじーっくりと苦しみながら
妾好みの飾り物に熟成していく事じゃ♥

スゥ…♥

フゥ～～～♥

ムワッ♥

ほれ、わかったら返事をせよ♥

♪

どうするのが正しい姿じゃ？♥

マ…ママに楽しんで貰えるように上手に…歪みますっ…♥♥♥

上手に壊れるので…♥♥捨てないで下さいっ…♥♥♥

ぷに♥

ぷに♥ぷに♥

ボテ♥…

ゾクッ♥

ゾクゾクッ♥

うむ♥いい子じゃ♥

ま、そこまで言うなら所有してやろうかの♥

グリッ♥

ビクッ♥

あぁ

ゲニッ♥

ブピュ…♥

ブビュ〜〜〜

あぁ～っ…♥
ビュッ♥
終